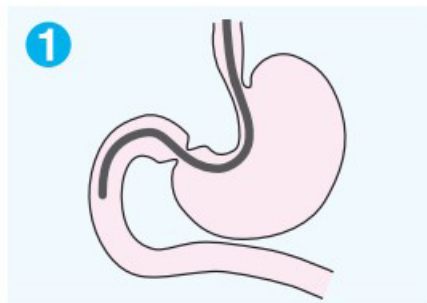
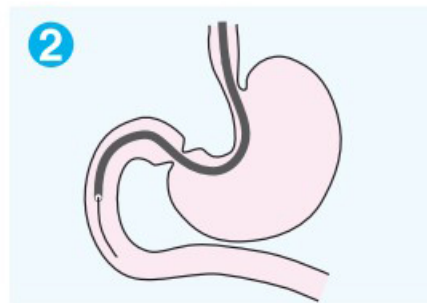


簡単な手順

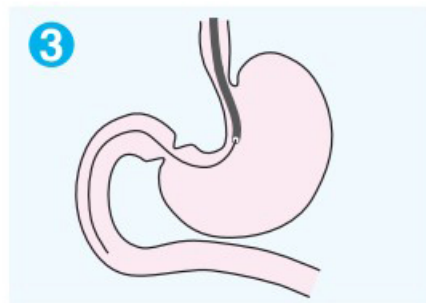
経鼻内視鏡を用いた方法 ※ご使用に際しては必ず添付文書をご一読ください。



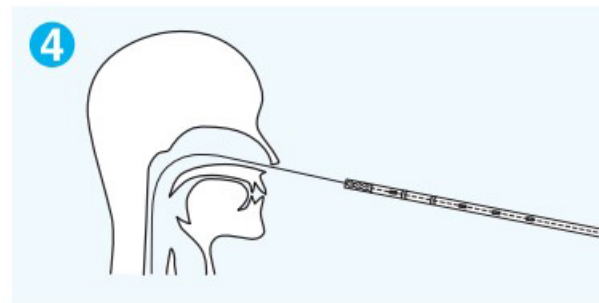
1 内視鏡を経鼻的に
十二指腸下行脚まで挿入する。



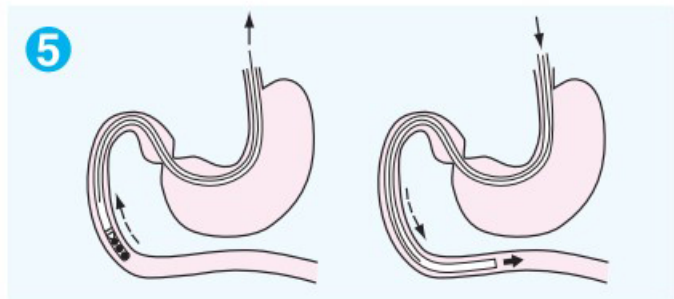
2 鉗子口よりG/Wを挿入し、
内視鏡先端からG/Wを先行させる。



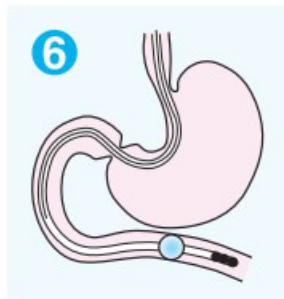
3 G/Wが抜けてこないように
内視鏡を抜去する。



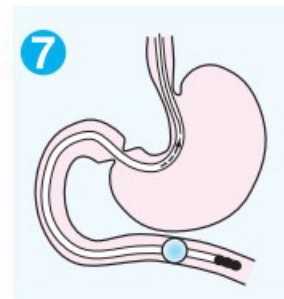
4 G/Wに沿わせてチューブを挿入する。



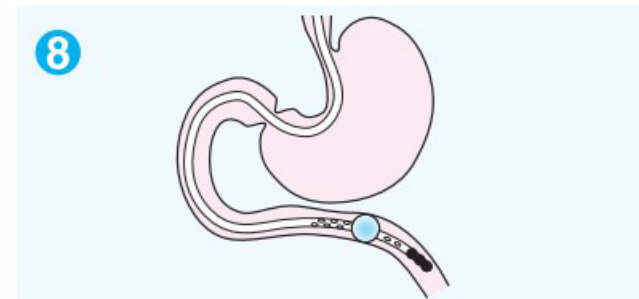
5 チューブ先端がG/W先端まで到達したら、G/Wを5cm程
引き抜き、チューブとG/Wを同時に5cm程挿入する操作を
繰り返し、可能な限りチューブを進める。



6 留置位置決定後、
留置バルーン内に
滅菌蒸留水を注入する。



7 G/Wを抜去する。



8 バルーンが蠕動運動によって閉塞部位まで運ばれて行く
ので、吸引側孔(留置バルーン末端から約10cmまで)
が十二指腸内に入っていることを確認後、吸引・減圧を行う。